

新しい耳

TESSERA

テッセラの春 第22回 音楽祭

目の前の演奏家から発せられる
光、波、色彩、情熱は、
聴き手の体内に潜む花を
開かせていく

廻由美子
ピアニスト(新しい耳主宰)

2018年
5月18日金~20日日

第1夜 5月18日金 [18:30開場] 19:00開演

梯 剛之 (pf.) ~エロイカ変奏曲~

第2夜 5月19日土 [15:30開場] 16:00開演

HISASHI (vo.) & 廻由美子 (pf.)
~カバレット・ソング~

第3夜 5月20日日 [15:30開場] 16:00開演

寺嶋陸也の耳 Vol.4 ピアノ・ソロ
~聖なる音・世俗の楽~

サロン・テッセラ salon TESSERA

全席自由(ドリンク付き) ■ 各夜5,000円
■ <3夜通し券> 13,500円
■ <2夜券> (お好きな2夜をお選びください) 9,000円

学生券 ▶ 全日半額(Web受付のみ) / ミミトモ会員 ▶ 特典あり
(学生券、ミミトモ会員の詳細はWeb ▶ <http://www.atarashii-mimi.com> にてご確認ください)

主催 ■ テッセラ音楽祭実行委員会

マネジメント・お問合せ ▶ 042-313-3213 オーパス・ワン
info@opus-one.jp

インターネットお申込み ▶ <https://www.atarashii-mimi.com>

| プレイガイド |

チケットぴあ ▶ t.pia.jp ▶ Tel. 0570-02-9999 (Pコード106-673)

カンフェティ ▶ confetti-web.com ▶ Tel. 0120-240-540

目の前の演奏家から発せられる光、波、色彩、情熱は、
聴き手の体内に潜む花を開かせていく 廻由美子 ピアニスト(「新しい耳」主宰)

新しい耳

テッセラの春
第22回
音楽祭

第1夜

2018年5月18日金 [18:30開場] 19:00開演

鋭くもアート性溢れる感性、
どの音楽をも新鮮に輝かせる梯のピアノ。
表出される世界観！

梯 剛之(pf.) ~エロイカ変奏曲~

C.ドビュッシー:映像「第1集」(1905)
H.=H.イエシエック:トッカータ(作曲年不明)
S.ブロコフィエフ:トッカータ op.11(1912)
A.ウェーベルン:ピアノのための変奏曲 op.27(1936)
L.v.ベートーヴェン:エロイカ変奏曲 op.35(1802)

梯 剛之(ピアノ)

1977年生まれ。小児癌により生後1ヵ月で失明、4才半よりピアノを始める。小学校卒業と同時にウィーン国立音大準備科入学。盲人弱視者国際音楽コンクール(チェコ)、エトリンゲン青少年国際ピアノコンクール(独)最年少優勝、ロン＝ティボー国際コンクール(仏)第2位他。都民文化栄誉章、出光音楽賞、点字毎日文化賞。ショパン国際コンクールワルシャワ市長賞受賞。フランス国立管、N響など国内外のオーケストラ、小澤征爾、フルネ他多くの指揮者と共演。TV朝日「徹子の部屋」、NHK「芸術劇場」「N響アワー」。「徹子の部屋クラシック」等出演。佐々木弥栄子、高岡慶子、阿部美果子、E.D.=ヴァイスハール各氏に師事。CD「リサイタル2013」、「ダヴィッド&梯 デュオ・リサイタル2015」は「レコード芸術」誌特選盤。「リサイタル2014」「リサイタル2016」、「ダヴィッド&梯 デュオ・リサイタルVol.3」は準特選盤。
<https://www.kakehashi-takeshi.com>

Photo:Masashige Ogata



第2夜

2018年5月19日土 [15:30開場] 16:00開演

1920年代ベルリンの光と闇。
言葉を自在に操り、魔力を与える鬼才ヴォーカリスト
HISASHIによるカバレット・ソングの真骨頂！

HISASHI(vo.) & 廻由美子(pf.) ~カバレット・ソング~

F.ホランダー:1920年代カバレット・ソングの数々
K.ヴァイル&B.ブレヒト:「三文オペラ」(1928)より
"マック・ザ・ナイフ""バルバラ・ソング"
"海賊ジェニー""タンゴ・バラード" 他
:オペラ「マホガニー」より
"アラバマ・ソング" 他

HISASHI(ヴォーカル)

大学時より米軍基地や国内外でのジャズ・スポット等で歌手活動を開始。4オクターブ近い音域を駆使した独自の歌唱と一貫した美意識を軸に幅広い活動を展開。様々なアーティストとのセッション活動の傍ら、映画、演劇、CM等の音楽も手掛ける。又、NHK内に於いて、これまでに延べ数百人以上の子供達への歌唱指導・ミュージカル作品の音楽監督へ携わる。2010年、10人のピアニストと10曲のデュオというオリジナル・アルバム『10 FRAGMENTS』を全国リリース。第20回テッセラ音楽祭では詩と音楽に新しいジャンルを切り開く。<http://www.entercreation.com/hisashi/>

廻由美子(ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業の後渡米。帰国後、バロックから現代に至る20枚に及ぶCDを国内外でリリースし、数多くが「レコード芸術・特選盤」に選ばれる。ドイツWEROGから2枚のCDをリリース。ドイツのメディアに多数取り上げられる。国内外の作曲家やジャンルを超えたアーティストとのコラボレーションも多く、ドイツ、イタリア、カナダ、台湾などの現代音楽祭に招かれている。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。yumikomeguri.com



第3夜

2018年5月20日日 [15:30開場] 16:00開演

真理を鋭く追及し続ける寺嶋の音楽は、
聴き手の心に直に響く。
いよいよバツハも登場！

寺嶋陸也の耳 Vol.4 ピアノ・ソロ ~聖なる音・世俗の楽~

W.A.モーツァルト:アダージョ 口短調 K.540(1788)
A.ベルク:ソナタ Op.1(1907-08)
安達元彦:ピアノのために (1969-72)
J.S.バッハ:フランス風序曲 口短調 BWV831(1734)

寺嶋陸也(ピアノ)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。97年東京都現代美術館でのボンビドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ、指揮など活動は多方面にわたる。オペラ「グスコブドリの伝記」「ヒト・マル」「ガリレイの生涯」「末摘花」、ヴォードヴィル「タバコの害について」、「尺八・二十絃箏と管弦楽のための協奏曲」など作品多数。「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「寺嶋陸也plays林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタル〜シューベルト3大ソナタを弾く〜」(NARC2129-30)など、多くのCDがある。<http://www.gregorio.jp/terashima/>

photo: 渡辺力



* 曲目は変更になることもございます。予めご了承ください。

YAMAHA GINZA

いつも感動に
出会える
Yamaha GINZA

ヤマハ銀座店

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14
Tel.03-3572-3171(代)

〈営業時間〉11:00~19:30(第2火曜定休)

ヤマハ銀座店公式Twitterページ

https://twitter.com/yamaha_ginza

ヤマハミュージック公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/yamahamusic.jp>

<http://www.yamahamusic.jp/shop/ginza>



〈次回予告〉

新しい耳
テッセラの秋
第23回音楽祭

〒154-0004
東京都世田谷区
太子堂4-22-6 4階
[東急三軒茶屋駅 徒歩1分]

三軒茶屋駅から
当ホールへの行き方

東急田園都市線三軒茶屋駅地下からお越しの場合は、地下道を東急世田谷線への案内看板に沿って進み、エスカレーターで地上へ。東急世田谷線改札(地上)の向かいとなります。

Access Map

